

【刊 夕】

# 常新報

定 價 一 部 三 角  
一 年 三 元 六 角  
一 月 一 角 二 分  
送 料 一 月 五 分  
廣 告 料 一 日 一 角  
一 週 五 角  
一 月 一 元 二 角  
一 年 十 二 元  
發 行 所 常 新 報 社  
電 話 番 九 九 九 番 九

店物金屋釜  
目丁五町平電  
番九番九話電

## 縣議戰の準備

### 先づ投票用紙の印刷

#### 次に町村吏員の指導

今秋九月二十六日行はれ議にて選挙執行に關する大  
る縣會議員の選挙は普通項の注意指示事項を示し更  
選挙法による第二回目に於て八月下旬縣内各地方に各  
縣は萬全を期して早くも準備運動の主任を招集し選  
備に着手し縣印刷所では本選挙事務の實際に關し指導  
月末より選挙投票用紙三十の事になった尙各地方の政  
一萬枚の印刷に取かゝる事は昨今漸く準備運動で色  
に決定したが一方地方課でめき立ち激戦を豫想されて  
は來月二日石城郡平町を振る。  
だに開催の縣下市町村會

## 四倉との妥協に反對

### 昨日松川浦關係の

#### 町村民大會を中村町に開く

松川浦對四倉の漁港關係  
補助金争奪戦は益々激烈と  
なり四倉側では中村町と妥  
協すべく策動をはじめたの  
で、二十一日原釜において  
部落大會を開いたが更に昨  
二十三日午後六時から中村  
飯豊、磯部の漁業組合關係  
及び中村町當局者が中心と  
なつて新開座に關係民大會  
を開催し四倉との妥協絕對  
反對、松川浦築港の實現に  
向つて大いに氣勢を擧げ明  
他漁港實現に猛進するこ  
とになつた。

## 二項の決議案

原釜及び中村町における町  
民大會の決議案左の通り  
一、松川浦漁港修築の成否  
は地方産業の死活問題な  
るをもつて速かに完成を  
期す  
二、松川浦の築港を四倉に  
譲るべしと聲明し中村町  
を不利に陥らしめんと計  
畫せる町會議員加藤吉太  
郎氏に辭職勧告をなすこ  
と  
尙中村町會は守田川橋架替  
に伴ふ土地買替の件を付議  
原釜通り決定し松川浦漁港

## 活躍中遭難した

### 町長新妻盛氏の書翰

新妻氏は縣下稀に見る名  
町長として町治のため最大  
の努力を續けてつゝある人格  
者であるが四ヶ倉漁港問題  
の計畫なるや他ヶ倉町民の  
福祉のため東奔西走中過般  
不慮の災害を受け目今治療  
中であるが町民は擧つて慈  
父として崇戴する町長の全  
體を祈つてゐるが、先日來  
福新新聞社市長島三氏の  
懇篤なる見舞に接し答禮せ  
られた同氏の書翰全文のま  
ゝを掲げて同町民愛苦心を  
念として遺するものである  
新妻氏書翰  
拜啓梅雨の候愈々御清静  
の段奉賀候節而道般遭難  
の際には早速御重なる御難  
難を蒙り御芳情添く奉の  
見舞を蒙り御芳情添く奉の  
謝儀當時遭難の場所は隣  
那久之濱町地内國道筋宿  
餘の斷崖より自動車諸共  
墜落せしものに有之候へ  
共天祐にも耕地の爲め第  
二助骨挫折折部左脚部等

## 原町通信

野馬追祭の観客が  
の早見より御難難の  
見舞を蒙り御芳情添く奉の  
謝儀當時遭難の場所は隣  
那久之濱町地内國道筋宿  
餘の斷崖より自動車諸共  
墜落せしものに有之候へ  
共天祐にも耕地の爲め第  
二助骨挫折折部左脚部等



夜の町

今夜は隣近の情景でも  
見ふと……南町通りを三  
井の横町を抜け三丁目四ツ  
角迄来る。  
いつも技巧たつぷりに飾ら  
れてゐる三井呉服店のウエ  
ィンドの前に奥さん風氣を  
達の四五人が集つて心氣を  
なげなかつた。  
夜行子も引付けられる  
よふな氣分になつてウエ  
ィンの前に立つて三分すが  
下の前には三三分すが  
くしい巧妙に染色された

## 綴支局開設

### 主任 三森光亮

右之者綴支局開設と同時に  
主任トシテ就任爲候ニ付  
キ本社同様御聲援願上候  
本縣漁業界  
の効績者  
の効績者  
の効績者

## 會社重役

遠藤、酒井の兩氏  
本邦漁業界の先覺者であ  
る兩氏は夙に磐城海邊の豊  
漁なるべきを知るや本縣人  
の利便を期し、先づ  
日の大をなすに至つた從  
て同氏等の企業の有利なる  
を軌範として數ヶ所に網の  
開業を見に至り現在の如く  
本縣漁業界に一大盛況を形  
造るに至つた。

### 浪江たより

浪江驛の驛長サン精勤家として評判がよい、下上を見習ふで従業員一般も克く直面目に業務を行つてゐる。(浪江生)

▲泉閣眼科で有名な○田醫院の院長君、技能も素晴らしいが交際も天的に如才がないので大繁昌とは結構。(近隣生)

▼浪江町でハイカラ(チャボ)と異名を取つた交換女は朝は雀と一所に起出すのは良いが雀や鳥に負けず劣らずカア〜ベチャ〜と人の噂さや悪口やらをアゴの打つかり放題ベチャ〜つて廻るので皆んなも大迷惑をしてゐるそうだが、此の女亦大の亭主に不貞の女で亭主から與られる相當の小遣いは皆んな芝居見とか、飾玉などをしるるに費つてしまつて平氣である、聞けば押入り娘だと云ふから之れ位の事は有勝の事だと(迷惑した者)

に對し茲に於て、か吾が業教養し以つて星敷の賢母良界も一大馬力を掛て共同一妻を生むんでゐる女史年輪の行動を以て吾頭上に振未だ老いず將來益々教養のりかゝる所の幾多の問題を實を擧ぐる事に淨進してゐる解決せねばならぬと思ふ、る即ち大小浪江女子のた過般各新聞紙の記事に平理め聖母「マリア」の尊稱を髪業組合の役員は騒ぐ事を得て居ることも遺憾なく同年中商賣にしてゐると掲載女史の一頁を物語つてゐる。

▲泉閣眼科で有名な○田醫院の院長君、技能も素晴らしいが交際も天的に如才がないので大繁昌とは結構。(近隣生)

▼浪江町でハイカラ(チャボ)と異名を取つた交換女は朝は雀と一所に起出すのは良いが雀や鳥に負けず劣らずカア〜ベチャ〜と人の噂さや悪口やらをアゴの打つかり放題ベチャ〜つて廻るので皆んなも大迷惑をしてゐるそうだが、此の女亦大の亭主に不貞の女で亭主から與られる相當の小遣いは皆んな芝居見とか、飾玉などをしるるに費つてしまつて平氣である、聞けば押入り娘だと云ふから之れ位の事は有勝の事だと(迷惑した者)

協力一致  
發展を望む  
加藤卯之吉氏談

現代は誠に恐るべき傾向であつて今や世を擧げて緊縮の今日不況に次ぐ不況の風を國民一般の生活は争ひる。今は郷里小名濱に在つて物價は亂調子となり財界は其に依りて安底する所を知つて、各々自當擴張のため國民を打ち忘れて居る様な感

理髮組合の  
發展を望む  
加藤卯之吉氏談

現代は誠に恐るべき傾向であつて今や世を擧げて緊縮の今日不況に次ぐ不況の風を國民一般の生活は争ひる。今は郷里小名濱に在つて物價は亂調子となり財界は其に依りて安底する所を知つて、各々自當擴張のため國民を打ち忘れて居る様な感

菊地藥舗 中 村 町 電話三二番	中村製糸場 中 村 町	宗像孝三 生系 南商 電話一〇五番	安島八郎 殺物検査中村支所	銀行組合 中 村 町 七十七銀行 支店 五城銀行 支店	齋春商店 合資 電話一〇一番
------------------------	----------------	-------------------------	------------------	--------------------------------------	----------------------

藥品醫療器械一式

## 西村藥店

平町二丁目  
電話三番

寒暖計 体温計  
デッゾール  
造血活力増進劑

## 小野藥店

平町四丁目  
電話一四四

御贈答用に  
銘酒「清福」醸造元



鷺 清昇  
植 田 町


## 植田水力電氣株式會社

御期待の品が揃つてゐる店  
品の良い店  
そして安價な店

## 和久井屋漆器店

平町一丁目  
電話四〇五番

平南町  
小沼



平川醫院  
内外科 一般 花柳病科

なんてスマートない、形でせう……  
そして書味の心地好さは……

ウルトラ萬年筆!!!  
真に超モダンの名にそむかず……

2.00
2.50
3.00
3.50
5.00
大衆向 1.00
大衆向 1.50

販賣所 **マルトモ柴田書店**  
電話 五三九七番

<h2>山野邊藥局</h2> <p>角目丁五町平</p>	<p>優 良 炭</p> <h2>鳳城炭礦</h2> <p>町田植縣島福</p>	<p>全 國 一 清 淨 海 岸</p> <h2>濱屋旅館</h2> <p>下 臺 燈 間 豊</p> <p>▶……迎 觀 體 團 生 學……◀ ▶……迄 錢 十 五 圓 一 高 最 料 宿……◀</p>
------------------------------	--	--